

葉山アマモ協議会

藻場の再生によるブルカーボンの創出 －2024年度活動報告－



<https://www.facebook.com/hayama.amamo>

葉山アマモ協議会2024年度の主な活動

2024年4月11日ブルーカーボンツアー（30名）

場所：湘南漁業協同組合葉山支所
内容：ブルーカーボン購入企業、購入予定企業を対象に葉山海域の海藻（カジメ、ワカメ、ヒジキ）の観察、ブルーカーボン創出の仕組みや保全活動のレクチャーを実施した。ワカメスポアバック活動を実施した。



2024年5月6日 ヒジキDAY2024（77名）

場所：芝崎の根周辺、名島近海
内容：葉山町の親子、ダイバー、漁業者らによるウニ駆除活動、ブルーカーボンについて学ぶ勉強会を実施。ウニ駆除数約5000個体後日、漁業者らによるヒジキスポアバック活動も実施し、ヒジキ場の保全にも努めた。



2024年6月1日 藻場保全活動（22名）

場所：芝崎の根周辺、名島近海
内容：藻場の保全、ブルーカーボン創出に関する啓発を目的とした活動。ウニ駆除活動 駆除数約6000個体、カジメ場観察とモニタリング



2024年7月8日 アマモ出前授業（94名）

場所：葉山町一色小学校（4年生）
内容：地域の漁業者、研究者、芸術家による海の保全活動の意義、アマモなどの海洋植物の知識、海洋生物を観察、点描による絵画制作などを実施した。



2024年7月14日,9月1日,9月29日他
藻場保全活動（21名,11名,16名）

場所：芝崎の根周辺
内容：ウニ駆除計約10000個体、磯焼け場にカジメスポアバックを設置した。カジメ繁茂状況の記録。ブルーカーボン創出と生物多様性への展開などについてダイバーを対象とした啓発を実施した。



2024年9月14日ブルーカーボンツアー（30名）

場所：湘南漁業協同組合葉山支所
内容：ブルーカーボン購入企業、購入予定企業を対象に葉山海域の海藻（カジメ）の観察、ブルーカーボン創出の仕組みや保全活動のレクチャーを実施。葉山で獲れた魚介を使ったランチを提供した。



2024年9月16日 サザエDAY2024（50名）

場所：葉山マリーナ,湘南漁業協同組合
内容：葉山町、周辺市町の親子が参加し、見て、知って、食べるイベントを開催。クルーズ船から再生した藻場へのサザエ放流活動、ブルーカーボンの仕組みを学び、フレンチシェフ、漁業者によるサザエ料理教室を開催。



2024年9月20日、10月21日
ブルーカーボン体験ツアー（200名）

場所：都内から葉山までの公共交通機関
葉山マリーナ
内容：神奈川県脱炭素事業の一環として、神奈川県と京急グループが企画。京急の専用列車におけるブルーカーボンクイズ、葉山マリーナから出航して葉山のカジメ場を観察、ブルーカーボンについて学んだ。



葉山アマモ協議会のブルーカーボン啓発活動



ブルーカーボンブック
監修：JBE桑江朝比呂



ブルカーボンブックの制作 葉山町の全小学校に配布



市民、企業、ダイバーなどへの教育・啓発活動

体験・学び・食べる！

今後の活動計画

◎磯焼けからの復活エリア増大

○ブルーカーボン増産、母藻生産に向けた大型藻類の大規模養殖活動

○再生藻場における水産生物の増殖効果検証

○他地域との連携、ブルーカーボン創出支援

※これまでの実績：熊本県芦北町、宮城県南三陸町など

○市民、ダイバー、企業を対象とするブルーカーボン啓発活動の継続

